

ITユニバーサルボックスで店頭ディスプレイ画像を安定制御 ネットワーク経由で、コンテンツの本社一括管理が実現



天吊りディスプレイの背面に設置

■ 導入先

株式会社オオサカムセンデンキさま
ココプラス イオンモール堺鉄砲町店

- 大阪府堺市
- 2016年3月オープン。同社新規事業として展開するジェラートショップ1号店。素材と製法にこだわった本場イタリアの味を提供。



■ 導入商品

- ITユニバーサルボックス
SC-BX2×6台
- インフォメーションディスプレイ
LB-T461 (46V型)×5台、LB-T401 (40V型)×1台
- 2016年3月導入。自社のAndroidアプリを活用してディスプレイに商品メニューを表示。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

ジェラートショップを新たにオープンすることになり、商品メニューの表示用にディスプレイを設置することになりました。自社でサイネージ配信のAndroidアプリを開発しており、これを有効活用できるAndroid OSのディスプレイ制御機器を探していました。

店頭ディスプレイのコントローラーとして活用。無線LANを利用したWeb経由のコンテンツ管理を実現。

耐久性や放熱性に優れ、長時間連続使用しても安定して作動。高い品質に満足しています。

コンパクト設計で、配線もHDMIケーブル1本。天吊りディスプレイの背面にスッキリと設置できます。



株式会社オオサカムセンデンキ
営業部
担当部長 竹野 邦光さま

■ 導入の背景

商品メニュー表示用にディスプレイの導入を決定。自社アプリを有効活用できる機器を探していました。ショッピングモール内にジェラートショップをオープンすることになり、商品メニュー表示用に、天吊り設置で5台、レジ横に壁面設置で1台のディスプレイを設置することになりました。当社は主な事業として携帯ショップを運営しているため、ショップ向けのサイネージ配信用 Android アプリを開発しており、これを有効活用できる Android OS 搭載のディスプレイ制御機器を探していました。

■ 選ばれた理由

デモ機による長時間連続使用テストで耐久性や放熱性などを確認。

シャープの商談会で紹介を受けたのが Android OS の IT ユニバーサルボックスでした。さっそくデモ機を借りて自社のディスプレイと接続し、当社アプリとの適合性を検証しました。さらに、長時間連続使用しても安定して作動できる耐久性や、放熱性なども確認でき、高い品質に納得しました。また無線 LAN 搭載でケーブル配線にわずらわされることなく、ネットワーク経由でメニューの更新が可能な点も評価しました。

■ 導入後の効果

本社でメニューを一括管理し、業務効率化。コンパクト設計で天吊り設置にもスッキリ導入。

本社にある管理用パソコンからネットワーク経由で、店舗のディスプレイに表示するメニューを一括管理しており、業務の効率化が図れています。ジェラートショップには毎月限定の新品があります。こうしたコンテンツ1枚だけの入れ替え作業も本社で行え、店舗スタッフに一切負担が発生しないのも大きなメリットです。

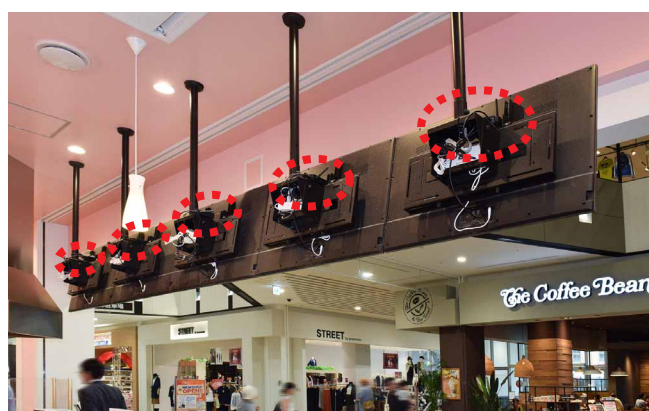
一方、設置に関しても本体がコンパクトで HDMI ケーブル1本で接続できるため、天吊りディスプレイの背面にもすっきりと導入できました。

■ 今後の展望

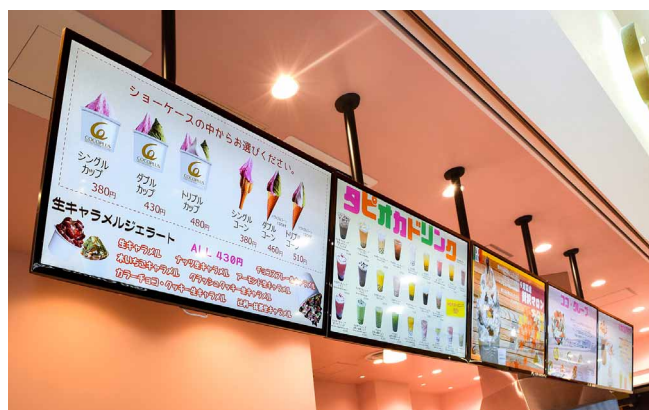
チェーン展開による複数店舗への一斉配信も可能。4K コンテンツで、より魅力的なメニュー訴求も。

今後、ジェラートショップを複数展開していく際には、全店舗にコンテンツを一斉配信することも可能で、業務効率化につながりたいと考えています。

また IT ユニバーサルボックスは 4K 表示にも対応しているので、将来的に 4K コンテンツも取り入れ、より魅力的なメニュー訴求につながりたいと考えています。



各ディスプレイの背面に1台ずつ設置



無線LAN搭載で配線が少なく、すっきりとした導入が実現

■ システム概念図

